

とある街に立ち寄った2人  
談笑しながら買い物  
楽しんでいた



するとその時  
突然2人に流れる  
時間が止まってしまった！



時間が止まったのはこの街を  
根城にする怪しい術師達の仕業だった  
2人は街に入った時から術師達に  
目をつけられていたのだ  
時間が止まったことを良いことに  
術師達は二人を辱めていく



2人の肌は滑らかでみずみずしく  
それでいて程よい弾力を  
兼ね備えており 術師達の劣情を  
無自覚にかきたてていく  
研鑽された肢体も 無抵抗であれば  
男を悦ばせる雌の体に他ならなかった



汚い欲望が抑えられなくなった  
術師達はとうとう二人の秘部に  
怒張した肉棒を強引に挿入しはじめた  
その事実には気づけないまま  
二人の体は生物の本能のまま  
それを受け入れてしまっていた



術師達は本能のまま腰を打ちつけ  
2人の膣内に精を吐き出していく  
無意識の中で動物的反射をしてしまう  
2人の体はみるみる感度を増し  
生物としての悦びに呼応するかのよう  
に蜜を垂らして 術師達をますます興奮させた



さんざん2人の体を弄んだのち  
術師達は満足げに去っていった  
2人の体に蓄積された快樂信号は  
とうの昔に脳が許容できる限界を  
超えていた。そして…







